



Sompo Japan
Nipponkoa

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命

NEWS RELEASE

2014年9月19日

タブレット用経営者向け必要保障額シミュレーション 「法人Sアプリ」を提供開始

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：熊野御堂 厚）は、2014年9月19日から、金融機関および金融機関別働体向けにタブレット用経営者向け必要保障額シミュレーション「法人Sアプリ」の提供を開始します。

従来、法人保険の販売においては長期の定期保険や遡増定期保険等を活用した「決算対策」が数多く展開されてきましたが、法人税の実効税率について段階的に20%台までの引下げを目指すことが閣議決定されており、経営者のニーズも変化してくることが予想されます。

これに伴い、今後は経営者の事業保障などのリスク対策として「必要保障額」に着目したコンサルティング営業に取り組む金融機関が増える見通しであり、取引先の中小企業に対するソリューション提供の手段として法人保険の活用が広まることが考えられます。

「法人Sアプリ」は、お客さまと同じ画面を共有しながら、必要な項目・数値を選択するだけで、経営者に万一のことがあった場合の必要保障額を簡単にシミュレーションすることができます。

また、必要保障額の算出機能に加え、ニーズ喚起用コンテンツも搭載していますので、企業へのアプローチツールとしても有効にご活用いただくことが可能です。

今後とも当社は「最高品質の安心とサービスをご提供することで、太陽を見つめつづける『ひまわり』のように、お客さま一人ひとりの輝く笑顔を見守りつづけたい」という想いの実現に向けて、品質の向上に取り組み、お客さまから最も高く評価される生命保険会社を目指してまいります。

「法人Sアプリ」の概要は **別紙** をご参照ください。

以上

■本アプリの特徴

- ガイダンスや各種データにもとづいて必要項目を入力していくことにより、企業にとって必要な保障額と各資金の推移を簡単にシミュレーションできます。
- 必要保障額のシミュレーション機能に加え、ニーズ喚起用コンテンツも搭載していますので、保障の考え方から具体的な必要保障額のシミュレーションに至るまで、スムーズに移行することができます。
- オフラインで稼働するアプリのため、ネットワーク環境に左右されずにご利用いただくことができます。

■画面イメージ

